

元田直（とら） 法曹家。天保五年豊後國生れ、大正五年二月四日歿（一八  
三二—一九一六）。字温卿、通稱直太郎。號南豊、南豊學士人。父は杉築藩儒  
元田竹溪。十九歳ぐゝ父の塾生を教授。國學を初集高世公學び、帆足萬  
里、廣瀬淡窓等の師事。勤王を志し、小河一敏を通じてま士と交友あり。  
明治元年上京、度會村判事、大政官大史に任じ、翌年東京代官人組合  
初代会長。七年法律學士会を創とし、實作麟祥等々を招聘。長崎上等裁判  
所判事を經て斯又會を興じ、二十五年東京府學務課長兼師範學校校長と  
なり。元田肇の養父。



著書に『東京土産』（明治四年七月鈴木喜右衛門刊）、『説教初學草』（明治七年十一月大阪・積土圃）等。